

2026年新刊

猫の悪口

井上奈奈 Nana Inoue



ブックデザイナー
cozfish 祖父江慎と
タッグを組んで生
まれた。思い通り
にならない

猫的造本！

いいですか？
もしも君が、猫と暮
らすことになっても
なにも期待をしては
いけません。

[32 pages 4950 円 ISBN 978-4910943077 / 19.8 x 8.5 x 20 cm]

にや！

ホリベクミコ Kumiko Horibe



ボローニヤ国際絵本
原画展入選作家
ホリベクミコ 初の絵本

せかいをつなぐ
あいことば
にや！
やってみよう！
やってみよう！
やってみなくちゃわ
からない！

三猫俱楽部（一）

咪仔 ミーザイ MiiZai

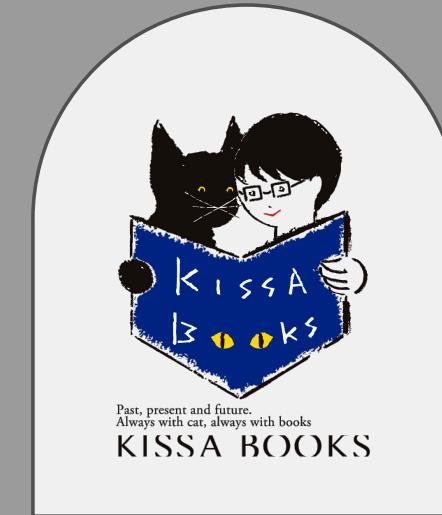


保護猫3匹との日常を描く
人気コミックシリーズ
台湾在住作家が出会
った猫たちのにぎや
かで愛らしい日々が
ページのあちこちに
広がっています。

[128 pages 1540 円 ISBN 978-4910943107 / 14.8 x 1.1 x 21 cm]

思い通りにならない
思ひ猫みたいな絵本
なんて幸福な悪口。
そうそう」と笑みがこぼれて、
愛おしさで涙が泣ちやうんです。
井上奈奈 祖父江慎
著者: 井上奈奈
絵: 祖父江慎
翻訳: 高橋由美子
発行: 雷鳥社
定価: 4950円

[32 pages 4950 円 ISBN 978-4910943077 / 19.8 x 8.5 x 20 cm]



info@kissabooks.com

<https://kissabooks.com/>

アートと本と猫が好きな人の
ための絵本を作っています。



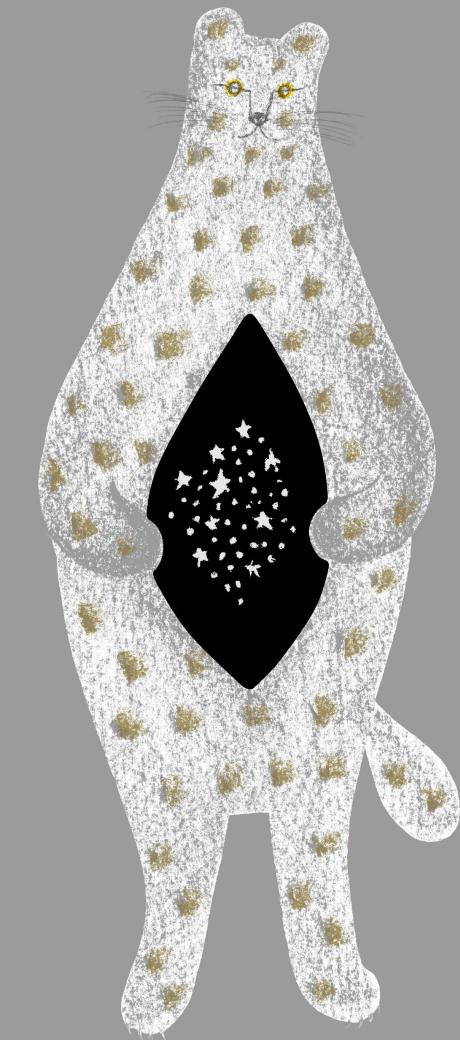
「KISSA」はフィンランド語で「ねこ」を意味します。

2019年より gallery kissa で始まった
作家 井上奈奈さんによる創作絵本作り、
「星に絵本を繋ぐワークショップ」を運営。

「本作りは建築と同じ」と語る井上奈奈さんが、絵本以外
の初著作として、制作過程や考え方やワークショップの
詳細をまとめた書籍『星に絵本を繋ぐ』(雷鳥社) の制作
に携わる。同書をきっかけに、2022年に gallery kissa が
立ち上げた出版レーベルです。

KISSA BOOKS

kissabooks.com



JLOX+

Subsidized by JLOX+



[32 pages 2200円 ISBN 978-4910943015 / 15.5 x 0.9 x 20 cm]

・韓国語に翻訳出版されています

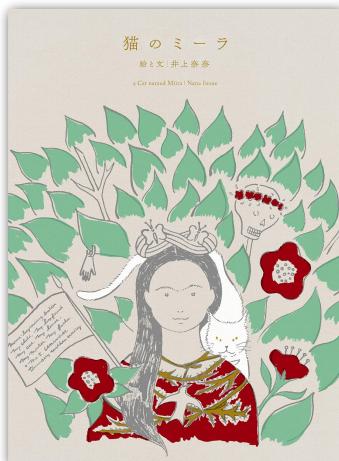
絵本を建てる Build a picturebook

井上奈奈 Nana Inoue



[72 pages 2970円 ISBN 978-4910943046 / 15.5 x 1.2 x 17.7 cm]

本を建築物として
制作してきた
作家井上奈奈による
心の家を綴った
エッセイ集



[36 pages 2860円 ISBN 978-4910943084 / 18.8 x 0.9 x 24 cm]

ウラオモテヤマネコ The Underwild Cat

井上奈奈 Nana Inoue

『ウラオモテヤマネコ』は、移ろう世界の中で変わらず心に残る「美しさ」や「大切なもの」を静かに問いかける哲学的な物語です。細部に潜む伏線を味わうことで、物語の世界はどこまでも深まっていきます。100年後もイリオモテヤマネコの命と共に紡ぎ続けてほしい——そんな願いが込められた一冊です。

井上奈奈 Nana Inoue Profile

作家。京都府舞鶴市出身。東京都在住。
16歳のとき単身アメリカへ留学、美術を学ぶ。
武蔵野美術大学卒業。2018年に『くままで
のおさらい』特装版(ビーナイス)がドイツにて開催された「世界で最も美しい本コンクール」にて銀賞を受賞。2021年に作品集となる『星に絵本を繋ぐ』(雷鳥社)を刊行。
2022年に『PIHOTEK 北極を風と歩く』(講談社)にて第28回日本絵本賞大賞受賞。代表作に『ひ』(岩崎書店)、『ウラオモテヤマネコ』(KISSA BOOKS)、エッセイ集『絵本を建てる』(KISSA BOOKS)、『ちょうどうなんなん』(あかね書房)など。
本を“建築”と捉え制作を続ける。
<http://www.nana-works.com/>

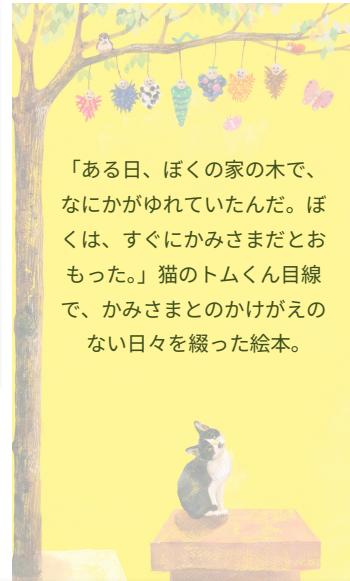
猫のミーラ a Cat named Miira

井上奈奈 Nana Inoue

大切な存在を失ったとき、もし時間を戻せるなら——。

『猫のミーラ』は、その叶わぬ願いを物語に変えた、
美しくも切ない絵本です。

運命の猫と出会う前の日々、そして出会った後の15年。
絵本『猫のミーラ』は、少女フリーダと猫のミーラが
共に過ごした時間を、映画を観終えたような深い余韻
とともに描かれています。



「ある日、ぼくの家の木で、なにかがゆれていたんだ。ぼくは、すぐにかみさまだとおもった。」猫のトムくん目線で、かみさまとのかけがえのない日々を綴った絵本。



[32 pages 2200円 ISBN 978-4910943022 / 19.6 x 0.8 x 19.7 cm]

・繁体字と韓国語に翻訳出版されています

空のまにまに Mani-mani of the Sky

国分チエミ Chiemi Kunibu

『空のまにまに』は、絵を描くことが得意なゾウのマニマニと、そのともだちの物語です。喪失と孤独の中でも「絆」と「願い」が心を支えることを描いた、切なくも希望に満ちた絵本です。

「マニマニ」という名前は、サンスクリット語の「摩尼(マニ)」から着想を得ました。「願いを叶える」を意味するこの言葉に、希望の象徴を重ねています。

おもいででいっぱいになつたら When Filled with Memories

はしもとみお Mio Hashimoto



[32 pages 1870円 ISBN 978-4910943008 / 19.6 x 0.8 x 19.6 cm]

・繁体字と韓国語に翻訳出版されています

トゲトゲ Spiky

はしもとみお Mio Hashimoto

「トゲトゲは トゲトゲだった
いつから ここにいるのか わからない
きがつくと トゲトゲに なっていた」
どうぶつたちの温かい表情と、それを包み込む自然が美しいやさしい絵本。



マニマニは描く
幸福とずっと一緒にいられるように
描かれているのは永遠
—作家 井上奈奈 (帯文より)

世界のかたすみでつむがれる
ゾウとともにだちの物語

はしもとみお Mio Hashimoto Profile

(彫刻家)三重県の古い民家にアトリエを構え、動物たちのそのままの姿を木彫りにする。材料はクヌキ。この世界に生きている、または生きていた動物たちをモデルにし、その子にもう一度出逢えるような彫刻を目指している。全国各地の美術館で個展を開催中。15歳のときに阪神淡路大震災にあり、実家のミノムシを見て、神様だと思った。数年後、猫のトムくんを保護する。本書は、猫と神様の姿を自分の気持ちと重ね合わせ、その後の10年をつづった実話である。

“1995年阪神大震災で大きな地震にみまわれた私のおうち、外に逃げた私が、最初にみたものが、お庭の木にぶらんぶらんと揺れている、ちいさなミノムシでした。そのミノムシは小さな小さなお家の中で、大きな地震に揺られながらも、我が家をまもってくれた、おうちの神様のように、幼い私には見えたのでした。”